



吹き抜けで和紙張りの勾配天井にしたリビングは明るく開放感たっぷり。スギの無垢材を使ったうづくりの床からは、温もりと足触りの良さが感じられる



家族が集まるダイニング。階段下の空間を活用した可動棚やパソコンスペース、キッチン側のカウンターなどは、無垢材を使った大工の手仕事による造作

1 アットホームタナカ  
株式会社  
田中組住宅事業部  
山口県周南市  
K様邸

すがすがしさあふれる  
自然素材で包まれた家で  
家族も昆虫も健やかに

家のどこに居ても  
心地良さに満たされる  
健康住宅に暮らす喜び



ご主人が書斎扱いできる収納庫。書棚には息子さんの好きな図鑑が並び、読書スペースにもなっている。階段側の壁には2つのスリットを設け、階段を通じて1階からの暖気を室内に呼び込めるよう工夫



ダイニングの真上にある2階の納戸は、将来子ども部屋としても使える。4つのガラスブロックを通してリビングからの明るさも取り込んでいる



リビング横には4.5畳の和室があり、小さな床の間がアクセントに。炭が練り込まれ、マイナスイオンを発する「清活量」を敷いているためか、お昼寝も気持ち良くできるそう



ゼロエネルギー住宅 (ZEH) の適用を受けたほど断熱性の高い家で、室内はほぼ18〜20℃に保たれて常に快適なため、玄関ドアを開けた瞬間の外気温との差に驚くこともしばしば

子どもの就学前に家を建てたいと考えていたK様は、本誌を見てアットホームタナカが建てた家で漆喰や和紙など自然素材が多く使われていることに興味を持ち、同社を訪問。以前に訪れた住宅展示場の家よりも健康的な家を建ててくれるイメージが湧き、その際に知ったのが「FPの家」だった。断熱・気密・換気・耐久性において高性能を発揮し、快適な住空間を叶えるFPの家に対して「最初は半信半疑でした」というK様は、同社が開く健康セミナーに参加。住宅が住む人の健康に及ぼす影響を知り、FPの家のすばらしさを実感したことで建築を決定した。土地はK様が自身で探し、希望に沿った物件が見つかった。

家の建築には基本的に自然素材を使うことを前提にしながら、漆喰を多めに使ったり、カウンターや収納棚などを無垢材で造作することなどを要望。寒さが苦手な奥様のため、蓄熱暖房機の導入も希望した。完成見学会で体感した蓄熱暖房機の暖かさが強く印象に残っていて、断熱性の高い家でこそ性能が大きく発揮できることも導入の後押しになったという。玄関の奥にはシューズクロゼットのつもりで広い収納スペースを設けたが、昆虫採集が好きな息子さんのために昆虫の



ダイニングの隣には大容量のウォークインクローゼットを併設した寝室を配置。K様は朝起きたときのすがすがしさに漆喰の大きな効果を感じている



朝はキッチン側に開口した窓、昼はリビングの窓から採光でき、常に明るいLDK。じんわり室内を暖める蓄熱暖房機は寒がりの奥様の味方



カウンターの節は、大工による「節埋め」という丁寧な処理がなされている

飼育ケースを並べられる可動棚を造作。設計側からは家事動線がスムーズで回遊性のある間取りが提案され、奥様が脱衣室で洗濯やアイロンがけなどの家事が完結できるようにした。

新居で暮らし始めて、一日中屋内に光が入って常に明るいことや、無垢材の床のため足元から伝わる優しい暖かさに、自然素材の力を体感しているというK様。寒がりの奥様が「暖かさは想像以上でした」というほどリビングは常に暖かく、夜に室内干しをするとう。寝苦しいはずの夏でも漆喰壁のおかげなのか、起きたときにすがすがしさを感ずるほど。玄関奥で息子さんが飼育している昆虫は平均日数より長生きしているという「室温の上下が少なく暖かいことが原因かも。昆虫が長生きするから人間にとっても良い環境なのでしょ」とK様は推測する。

ご夫婦が一番喜んでるのは「気管支が弱い息子さんが以前は吸入器を使っていたが、今では全く使わなくて済むようになったこと。みんな風邪をひかなくなったし、1階から暖気が上昇するので、2階は夏以外エアコンを稼働することはありません」と奥様。コロナ禍でも新居のおかげで快適に過ごせたことを、K様は喜んでいる。

2021年に創業94年目を迎えた  
アットホームタナカ。地元周南市浜田で、  
永く家づくりに携わってきた同社が約16  
年前より積極的に採用している、漆喰や  
無垢材などの自然素材を使った、ホッと  
くつろげる空間づくり。それに加え近年  
では、省エネ（断熱力）、創エネ（太陽光）、  
蓄エネ（蓄電池）により、家全体のエネルギーの見える化を図ったゼロエネルギー住宅に取り組んでいる。

2015年に「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2015」において優秀賞、優秀企業賞をW受賞した同社の築21年の社屋モデルルームも断熱気密性に優れており、今でも変わらぬ性能を維持している。来られたお客様が玄関を入った瞬間から、全身に温もりを感じられるという。まずは見て、触って、清々しい空気を感ずしてほしい。

## 周南番の木モデルハウス



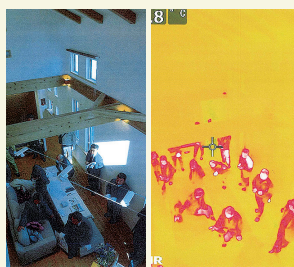
### 2021年4月オープン

・事前予約制 ・マスク着用でご来場ください。  
・現地で手の消毒と検温のご協力をお願いします。



周南市浜田に建つ築21年のアットホームタナカの社屋モデルルーム。21年経った今でも、変わらず断熱気密性を維持した、清々しい空気を感ずられる

### 断熱性能の高さを サーモカメラでチェック!



品質の高い断熱  
施工はサーモカメラで見ると、均一な温度空間ということが分かる。(同モデルハウスで撮影)  
※撮影: 東京大学 前准教授

CHECK

心と体が  
健やかに  
なる  
居心地の  
良い空間

### アットホームタナカ 社屋モデルルーム

山口県周南市浜田1-4-3

※見学のご予約受付中 お問い合わせ ☎ 0120-746-333 <http://www.athome-tanaka.com/>

モデルルーム



切妻屋根を2つ並べた形が目を引く外観。一見すると平屋建てに見えるが、2階建て



ゲストは正面のドアから、家族は左手の玄関収納から室内に入れる玄関。造り付けたベンチは荷物を置いたり靴を履くのに便利



昆虫の飼育ケースが並ぶ玄関収納の隣には、コートなどをハンガーに掛けておける納戸を確保

ゲスト用と家族用  
2通りのアプローチで  
玄関からリビングへ

## HOUSE DATA

### DATA

建築面積…85.6㎡(25.8坪)  
延床面積…122.6㎡(37.0坪)  
家族構成…夫婦+子ども1人  
施工期間…6カ月  
屋根…三州フラット瓦

外 壁…サイディング(ニチハ)  
内 装…土佐和紙、漆喰  
床 材…スギうづくり仕上げ  
断 熱…硬質ウレタンフォーム厚み105mm(壁、床、天井)  
設計・施工…アットホームタナカ(株式会社田中組住宅事業部)

### PLAN

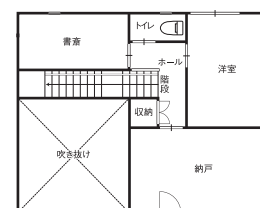
無垢材をはじめとした自然素材をふんだんにあしらい、吹き抜けのLDKを中心に回遊性のある間取りを描いた。脱衣室で洗濯などの家事が完結できるよう工夫し、洗面台は廊下に配置。冬は1階の蓄熱暖房機で暖めた空気が2階にも行き渡るようにし、温度ムラのない住空間を構成。

### 家づくりを終えて

蓄熱暖房機や脱衣室の便利な収納棚など、完成見学会で見たものを参考に良いとこ取りをして大満足の仕上がりになりました。実際に住んでみて「体に優しいお家」だと分かると、家族全員で実感しています。



1F



2F

## アットホームタナカ (株式会社 田中組住宅事業部)

アットホームタナカ 山口

【本 社】〒746-0026 山口県周南市浜田1-4-3  
TEL:0834-63-2121 FAX:0834-62-1270  
<http://www.athome-tanaka.com/>  
お問い合わせ ☎ 0120-746-333

【関連会社】(有)ツインズホーム タナカ  
宅地建物取引業許可番号/山口県知事(5)第2691号

施工エリア/周南市、下松市、熊毛郡、光市、柳井市、岩国市、山口市、防府市、宇部市、山陽小野田市、萩市  
こだわり/自然素材、夏ひんやり冬暖かい、漆喰壁、土佐和紙、うづくりの床、風と光の通り道を考えた設計、造付家具、住みごこち

創業/昭和2年 代表者/代表取締役社長 田中敏和 従業員数/20名 資格取得者/一級建築士、1級建築施工管理技士 建設業許可番号/山口県知事許可(特28)第552号 建築士事務所登録番号/一級建築士事務所山口県知事登録第1221号 取り扱い工法/木造軸組工法



アットホームタナカではインスタグラムで  
日々の工事現場の様子を更新しています。



代表取締役社長  
一級建築士  
田中 敏和

今年で創業94年目を迎え、3世代続けてこの地においてお家づくりをさせていただいています。私どもの建てるお家は冬暖かく、誰もが健康に過ごせるお家です。

①漆喰壁の清々しさ、無垢の床の温かみ  
②断熱力・気密性に優れた性能 ③直営大工による安心品質レベルの高い施工。  
住みごこち・性能・品質を基本条件として、設計から施工まで通したお家づくりをすることで、お客様にとって生涯愛着を持っていただけるお家をご提案させていただきます。